

平成29年度 決算報告書

(単位：円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	1,068,693,000	1,023,657,000	△ 45,036,000	(注1)
自己収入	623,797,000	637,063,128	13,266,128	
授業料等収入	575,401,000	584,670,175	9,269,175	(注2)
雑収入	48,396,000	52,392,953	3,996,953	
受託研究等収入	30,700,000	19,974,865	△ 10,725,135	(注3)
補助金収入	3,132,000	4,231,905	1,099,905	
助成金事業費収入	1,424,000	1,156,058	△ 267,942	
目的積立金取崩収入等	70,920,000	80,669,920	9,749,920	(注4)
計	1,798,666,000	1,766,752,876	△ 31,913,124	
支出				
業務費	1,362,007,000	1,279,405,132	△ 82,601,868	
教育研究経費	459,472,000	449,763,989	△ 9,708,011	(注5)
人件費	902,535,000	829,641,143	△ 72,893,857	(注6)
一般管理費	401,403,000	403,914,503	2,511,503	
受託研究等経費	30,700,000	17,588,874	△ 13,111,126	(注7)
補助金事業費	3,132,000	4,231,905	1,099,905	
助成金事業費	1,424,000	1,156,058	△ 267,942	
計	1,798,666,000	1,706,296,472	△ 92,369,528	

○予算と決算の差額について

(注1) 運営費交付金の差額の主な要因は、精算対象経費である法人固有職員退職手当の実績額が予算額に対して53,531千円減となったこと、東日本大震災被災学生に対する授業料等の減免事業費計上により3,750千円増となったこと並びに人事異動及び県人事委員会勧告等に係る教職員人件費が4,745千円増となったことによります。

(注2) 授業料等収入の差額の主な要因は、入学検定料収入の実績額が予算額に対して4,072千円増となったこと及び看護管理者教育課程受講料5,100千円を授業料収入に組替えしたこと等によります。

(注3) 受託研究等収入の差額の主な要因は、看護管理者教育課程受講料収入及び講習料収入5,442千円、社会福祉研修事業収入2,871千円並びに就職合同説明会収入1,800千円を自己収入に組替えしたこと等によります。

(注4) 目的積立金取崩収入等の差額の主な要因は、実験動物飼育用の環境制御装置更新10,552千円の支出の見合いで目的積立金及び前中期目標期間繰越積立金の取崩しを行ったこと等によります。

(注5) 教育研究経費の差額の主な要因は、教育研究に係る光熱水費が経費削減等により12,910千円減となったこと等によります。

(注6) 人件費の差額の主な要因は、教員人件費及び教員退職手当の実績額が予算額に対して69,584千円減となったこと並びに非常勤講師人件費の実績額が予算額に対して3,310千円減となったことによります。

(注7) 受託研究等経費の差額の主な要因は、寄附金事業費の実績額が予算額に対して6,310千円減となったこと及び法人実施事業費(看護管理者研修事業、就職合同説明会経費)5,311千円を教育研究経費に組替えしたこと等によります。